



平成二十四年 盛夏
鯖大師本坊 柳本明善

猛暑の砌

みなさまのご健康を心より

お祈りいたします



合掌

暑中お見舞い申し上げます



発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884) 73-0743番
FAX (0884) 73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 (株) 教育出版センター

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の
携帯サイトです。

NHK・BS プレミアム「宿坊」、大砂の浜

今春、四月十七日午後七時三十分、NHK BS放送で、モデルの押切もえさん出演の「宿坊」という番組が鯖大師を舞台として放送されました。撮影期間は三月十二日、十三日の二日間に渡り、押切さんが遍路姿をして私と八坂八浜の遍路道を歩く場面、鯖大師へ

んろ会館に着きお杖を洗う遍路の作法、多宝塔内で座禅(瞑想)、般若心経のお写経、八十八ヶ所霊場お砂踏み修行、護摩堂で参詣者と共に護摩修行に参加、食堂では食事作法をしての夕食、宿泊した遍路さんとの会話の場面、また早朝、山の八十八ヶ所を巡り展望台より眼下に広がる太平洋から昇る朝日を見る場面、そして最後は押切さんとの対談を行いました。



鯖大師へんろ会館

番組では三十分間に纏められて「宿坊」として放送されました。この「宿坊」という番組は寺院と出演女優を替えて、シリーズ化され今も放送されています。心の時代と言われる今、「宿坊」に、その

「宿坊」

へんろ道の言葉
おつかれ様です。長い道のりですが、きれいな景色を見ながら がんばって下さい。
大月小 三年 久松みち

参詣した人が宿泊する所です。全国には寺院の経営する宿坊が沢山あります。四国には、四国八十八ヶ所寺院を中心に何ヶ寺か宿坊をしているお寺があります。十数年程前まではかなりの数の寺院が宿坊をしていましたが、年々、宿坊をするお寺は減少しており、今では番外寺院も含め、二十ヶ寺程のお寺しか宿坊をしていません。設備や人手の問題、また巡拝者の宿坊に対する意識の変化などが原因です。今、宿坊の内容が問われています。

宿坊は、唯、宿の提供だけでは意味がありません。宿坊は巡拝者、参詣者を寺院に宿泊していただき、お勤めをして仏の心、お大師さまの教えを一人でも多くの人に知ってもらい、宿坊での休息で「心を洗い、心を磨き」明日からの生活の活力となつて戴きたいと思っています。

これからも、この事を信条としてお遍路さんのお世話をさせて頂き戴きます。

南無大師遍照金剛

合掌

心を探そうという番組です。
宿坊は寺院で僧侶が生活する所、僧坊、或いは、寺院に

人生即遍路

四国八十八ヶ所・別格二十霊場

歩くお遍路 第十一回

平成24年

2月8日

より

2月17日

パート(3) 満足行巡拝



遍路修行を何度もさせて戴いていると、道中いろいろなご縁が出来る。特別なご縁でなくとも、その場所に行くとか何か親しみを憶え親近感が湧いてくる。今回の土佐霊場の後半と伊予霊場の前半も、その様な所である。

船で行く遍路道

南国土佐と言うけれど、二月の初めは朝夕かなり冷え込む。



海の遍路道・横浪の渡し

三十六番・青龍寺から別格五番・大善寺の須崎市に行くには浦ノ内湾沿いの道と横浪スカイラインがある。ここにはもう一つの遍路道、海の遍路道「横浪の渡し」がある。宇佐大橋の近くより横浪まで約一時間、須崎市営の巡航船である。浦ノ内湾沿いの小・中学生が十数人乗ってくる。楽しい子供達とふれ合うことが出来る。昔、遍路で賑わった仏坂、岩不動を参拝し須崎市街、小高い山の上に所狭しと建物が建つ、別格五番・大善寺を参拝する。

須崎市より焼坂の旧遍路道を登り、中土佐町大坂の遍路道に喘ぐと七子峠、峠より中土佐、須崎の海を一望する。

五体の御本尊とマリリン・モンローが微笑む岩本寺

三十七番・岩本寺の本堂にある絵天井は楽

しい。一昨年と同じ日にマリリン・モンローに再会する。

岩本寺から三十八番・金剛福寺までは約八〇km、四国中で一番、札所間の距離が遠い。道中は左は海、上は空、右は山と豪快な土佐の風景、人家は少なく、ただ、ひたすらに歩く、修行の道場、土佐そのものである。

旧佐賀町、黒潮町に入ると明治時代に出来た煉瓦造りの立派な熊井トンネルをくぐる。

明治時代の



第38番・金剛福寺 参加者一同

レトロな風情を楽しむ。旧中村市、四万十市に入ると四万十川の河口にも渡し船がある。前もって依頼しないと乗れないが、ここも昔からの海の遍路道である。十分程で対岸の初崎に渡ることが出来る。

四国遍路の中興、真念庵参拝

伊豆田トンネルを抜けると四国遍路中興の祖、真念上人ゆかりの庵がある。市野瀬の山裾に静かに佇む。久百々を過ぎると大岐の浜、砂浜を歩く渚の遍路道である。砂浜に願い事を書き打ち返す波が流しにくれ、浜灌頂の



渚の遍路道・大岐浜

出来る浜である。大岐の浜の袂に大岐マリントという民宿がある。一昨年は泊めていただいた。経営者の若夫婦に今年、子供が生まれたと嬉しいニュース、子供さんを抱かせてもらう。

昔、補陀落渡海の霊地、足摺岬

大岐の浜より少し歩くと以布利。丁度、日曜日、日曜バザーが開かれお汁粉の接待、大阪、海遊館養魚場で、ジンベイザメを見学する。

三十八番・金剛福寺のある足摺岬は昔、観音浄土、補陀落渡海の霊地、金剛福寺の山門には「補陀落東門」の額が架っている。その名残りなのか、今も自殺する人が多いという。田宮虎彦の小説「足摺岬」には東京より死に場所を求めてきた青年に老遍路が「おぬし生きたことは辛いものぢやが、生きてをる方がなんぼよいことか」と諭する場面がある。足摺岬は椿の咲く南国であるが、何か暗い一面を感じるのは僕だけだろうか。

神社に大師堂、月山神社

金剛福寺から土佐最後の札所、第三十九番・延光寺に行くには三原村を通るコースと他に何通りかある。今回は名勝、竜串を通り国道三二一号線を歩き大月町に出る。

ここに月山



番外、月山神社・大師堂

神社という小さな社がある。この神社は明治元年までは明照寺と称した、神仏混合の霊場であつたが神仏分離で月山神社と改称された。ここには今も大師堂があり弘法大師



第39番・延光寺

像がお祀りされている。大師堂内の天井には江戸時代、土佐の絵師に由る絵馬が六十枚程奉納され、さながら美の小宇宙である。以前から気になっていた場所、やっと参拝の念願が叶った。

昔の伊予と土佐の国境い松尾峠を越え、菩提の道場、伊予、最後の札所は第四十番・観自在寺、四国の裏関所と呼ばれる。

愛南町内海より野口有情の句碑が立つ柏坂の遍路道を登る。頂上より少し歩くと眼下に宇和海と島々の眺望がすばらしい。

大門より国道五十六号線を歩き宇和島市街別格六番・龍光院に行く途中、観自在寺の奥ノ院、馬目木大師を参拝。龍光院は宇和島市のほぼ中心部、小高い山の上にある。一昨年、祝融の炎で半焼した本堂は立派に修復されている。



第40番・観自在寺 奥ノ院・馬目木大師堂

打ち止め、龍光寺、仏木寺は猛吹雪

今回は龍光院で打ち止めの予定であつたが三間の稲荷さん、第四十一番・龍光寺と牛馬の大日如来御本尊の第四十二番・仏木寺まで足を延ばす。最終日は寒波の影響で猛吹雪に震え上がる。



第42番・仏木寺山門

道中、雨、風の日もありましたが無事に今回の巡拝を終わることが出来ました。

巡拝修行日数

合掌

修行歩行距離

二八七・八km

修行参加者 十二名(一部参加者を含む)

南無大師遍照金剛

人生即遍路

四国八十八ヶ所・別格二十霊場

歩くお遍路 第十一回

平成24年

6月17日

より

6月26日

パート(4) 満足行巡拝



四国遍路は弘法大師、お大師さまの御修行

のみ跡、八十八ヶ所の寺を中心に番外の寺、霊跡を訪ね巡る修行です。従って四国の森羅万象、全てが修行です。

今回、十日間の行程中、七日間が雨、雨が修行をさせてくれました。

四十二番・仏木寺に立派な山門

満足行は二年に一度ほぼ同じ日に各霊場を参拝致します。二年の間に新しい道路やお堂が建っていたりする。仏木寺の山門は櫓造りの立派な山門である。

初日、歯長峠の急坂に大汗をかき西予市宇和町に下る。四十三番・明石寺を参拝し、鳥坂峠の下、信里まで歩く。別格七番・出石寺は平野より登る。雨の中、夏草と灌木に行くてを遮られる。

出石寺は標高八〇〇mの金山の山頂、肌寒い。出石寺の宿坊に泊めてもらう。



別格7番・出石寺

お接待、深い情に心を洗われ

出石寺を下り別格八番・十夜ヶ橋に向う途中、酒屋さんの軒先で雨宿りをさせてもらっていたらノンアルコールビールのお接待、ちよっと驚いたが有難くいただく。道中、度々お接待をいただく。自分の遍路が問われる。

ありがとうございます。

四十四番・大宝寺、四十五番・岩屋寺

明石寺から大宝寺までは四国で二番目に札所間が遠い。内子町を過ぎるとコンビ二もなく宿にも困る。遍路道は小田より真弓峠を越すルートとひわた峠を越すルートがある。

ひわた峠越えが昔からの遍路道である。途中、突合から少し歩くと山間にウドン屋さんがある。なみへいウドン店、十一時の開店まで一時間程待ち釜あげうどんをいただく。

ひわた峠はお大師さまが巡錫中、雨ばかりであったがやつと日和になったことに因む。

六月二十一日、雨の中、大宝寺を参拝、岩屋寺に向う。八丁坂を登り岩屋寺、雨に煙る岩屋寺は幻想的、また行場や穴禅定の洞窟など非常に魅力のある寺である。畑野川より高野に登り西明神に出て三坂峠の手前、桃季庵で宿の世話になる。

四十六番・浄瑠璃寺、四十七番・八坂寺
別格九番・文殊院

爪先が痛くなる程、長い三坂峠を下ると浄瑠璃寺、境内に木々がうっそうと茂り、木陰から



第46番・浄瑠璃寺

今にも仏様が出てきそうな気配がする。

すぐ近くの四国の熊野信仰の寺、八坂寺、四国遍路の元祖、衛門三郎ゆかりの文殊院を参拝する。重信川を渡り四十八番、西林寺「秋風や高井のていれぎ三津の鯛」と詠んだ

正岡子規の句碑が立つ。

四十九番・浄土寺、五十番・繁多寺
五十一番・石手寺

念仏聖、空也上人ゆかりの浄土寺は空也谷の山裾に静かに佇む。そこに突如、ツアーの巡拝団が般若心経を合唱。繁多寺は通称、畑寺、境内より松山市を望むことが出来る。

石手寺は道後温泉と共に代表的な観光地、日中はたくさん

の参拝でごった返す。夕方五時を過ぎると静かさを取り戻す。



第51番・石手寺
山の上の大師像

境内に座して拝む。

五十二番・太山寺、五十三番・円明寺

山全体が境内の太山寺、山門から本堂までが遠い。円明寺近くの芳野玉雄さんを訪ねる。毎回お接待をしていたいただいた奥様が昨年六月に亡くなられていたたので全員で読経し御冥福をお祈りする。

五十四番・延命寺、五十五番・南光坊
五十六番・泰山寺、五十七番・栄福寺
五十八番・仙遊寺

瀬戸内海沿に国道一九六号線を歩き、延命寺。五十三番・円明寺と五十四番・延命寺はまぎらわしい。地元の人々は「和氣の円明さん」「阿方の延命さん」と区別して呼ぶ。南



第58番・仙遊寺山門

光坊は今治駅の近く、「大通智勝如来」という変わったお名前の仏様、泰山寺から栄福寺は近い。仙遊寺は夕方「お加持水」で元氣をもらって階段を登る。

五十九番・国分寺、別格十番・興隆寺
別格十一番・生木山正善寺

仙遊寺より山越えして国分寺。相変らず雨は降ったり止んだり。興隆寺も山全体が境内、山門より階段をかなり登る。生木山正善寺は周桑平野の真中、楠の生木に地藏菩薩が彫られた霊木は昭和二十九年に倒れ、今も境内に横たわる。

六十番・横峰寺、六十一番・香園寺
六十二番・宝寿寺、六十三番・吉祥寺

横峰寺は四国中で一番山が深い。歩く遍路には今も昔も難所である。大頭から湯浪に登る。連日の雨で道は一部谷川となっている。本堂は屋根の改装工事中、一面のガス。

香園寺奥ノ院、白滝不動に下る。香園寺は子安信仰の寺、本堂は大聖堂と偉容を誇る。宝寿寺、吉祥寺は近い。この付近は八十八ヶ所の寺が続いている、四国霊場の銀座である。

六十四番・前神寺で今回の打ち止め

前神寺は四国の最高峰、石鎚山(一九八二m)信仰の寺、七月一日からの山開きを控え、境内にのぼりが立つ。今回は前神寺で打ち止めとする。



第64番・前神寺大師堂

巡拝修行日数

修行歩行距離

修行参加者 九名(一部参加者を含む)

南無大師遍照金剛

巡拝工程記載、変更のお詫び

今回、パート4では第六十五番・三角寺までの巡拝記載でしたが、日数、距離の関係で第六十四番・前神寺巡拝でパート4を終了しました、お詫び致します。

満足行



代参ご祈願のおすすめ

あなたに代わり歩いておまいり・ご祈願

平成24年11月15日(木)～
平成24年11月24日(土)

第十一回、満足行パート5は、第65番・三角寺から第83番・一宮寺まで歩いて巡拝致します。お四国をおまいりしたくても出来ない方、歩いておまいりしたくても出来ない方のお願い事を、あなたに代り歩き、各霊場のお大師さまにお願い、ご祈願させていただきます。

代参ご祈願ご希望の方は、11月10日までに鯖大師本坊にお申し出下さい。

ご祈願料 2,000円以上(1人1願)

※代参巡拝後、ご祈願札、錦の納札をお授け致します。

お盆供養、星祭り祈願とは別です。

ご祈願札

錦の納札



人生即遍路

満足行 歩くお遍路 パート5

第十一回

参加料

10,000円

傷害保険料、渉外費に充当

※奉納経料金、宿泊料、昼食代等は
各自、個人負担

第65番・三角寺～別格19番・香西寺、第83番・一宮寺まで

涅槃の道場・讃岐霊場を巡拝し、お大師さまの同行二人の
ご誓願を身をもって体験、修行する。



日時 平成24年11月15日(木)～
平成24年11月24日(土) 10日間

集合 平成24年11月14日(水) 午後5時
西条市 湯之谷温泉

巡路 第65番・三角寺——(別)12番——
(別)19番——第83番・一宮寺まで
(歩行距離 241.7km)

※参加申し込み〆切日 平成24年10月31日

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します

第6回 鯖 大 師

インド仏跡巡拝の旅

平成25年2月16日(土)～2月26日(火)

悠久の大地インド、お釈迦さまの霊地を巡拝、世界遺産夢の
タージマハルを見学、21世紀の大国インドの旅

募集人員 15名様 (最低旅行人数 10名様)

参加ご希望の方は鯖大師本坊にお申し出下さい。お申込み書
旅行資料をお送り致します。



お釈迦さま説法の地 ラジギール霊鷲山



世界遺産 タージマハル

御旅行代金(お一人様)

408,000円

(※添乗員同行)

平成二十五年(二月より十二月まで) 壹ヶ年間「月命日」献灯(壹万円)

来年(平成二十五年)、年の初めより一年間、各・月命日
ごとに、本堂、鯖大師堂御宝前で故人の献灯供養を致しま
す。来年(平成二十五年)の受付ご希望の方お申し出下さい。
※受付〆切りは、本年十二月三十一日までとさせていただきます。



お大師様の御前にて聖霊の得脱(生死の苦しみを解脱して涅槃に至る)を祈りお願い致します。

※ご希望の方はお申し出下さい。当方にて献灯ローソクに戒名、俗名・命日を浄写して、
各、月命日にご供養致します。

千葉県	秋谷和夫	岡山県	玉木クニエ
秋谷光枝	大島福男	小林立直樹	2体
高橋京子	三浦弘人	大野詠介	
東京都	岡田邦明	大西真鈴	
石川県	白井すまへ	徳島県	奥村晴明
愛知県	大橋貴美子	愛媛県	奥村真里子
滋賀県	山根真一	匿名	
大阪府	沖津房恵	匿名	
兵庫県			

平成二十三年十二月一日より平成二十四年六月三十日まで奉納祈願された方です。(敬称略)

白衣観音奉納願主ご芳名

※観音さま奉安・希望の方は、お申し出下さい。申込用紙をお送り致します。



為山田家先祖代々菩提
願主 徳島県 山田 太郎
白衣観世音願主料
式 万円
(1体1願)
◎お願い事、お名前を刻印し御祈念後、西国三十三観音お砂踏み霊場に奉安します。

大慈大悲の心で、私たちを苦しみから救い導く仏、観音さまにお願いを!!
娑婆世界(現世界)には、さまざま苦しみ・悲しみがいっぱいあります。観音さまは、この苦しみ・悲しみから救うため、極楽浄土の世界より娑婆世界に降りてきます。
そして、三十三通りの姿に変わり、私たち一人一人の事情に応じて、その姿を変え救いの手を差し延べて下さいます。観音さまの手が長いのは、やさしい手を差し延べてくれるという慈悲の形の表れです。
観音さまにお願い事のある方、永代のご供養を望まれる方は、願主になられ、ご加護を受けられますようお勧め致します。

白衣観世音菩薩願主のお勧め

第五十六番 泰山寺	岡山県	山下清子	東京都	新井久子
愛媛県	大原隆勝	東京都	新井恵子	完成
第五十七番 栄福寺	愛媛県	大原隆勝	東京都	新井恵子
第五十八番 神恵院	東京都	田園工房	東京都	新井恵子
東京都	田園工房	東京都	新井恵子	完成

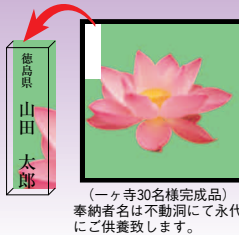
平成二十三年十二月一日より平成二十四年六月三十日まで奉納祈願された方です。(敬称略)

蓮華台奉納願主ご芳名

蓮華台奉納のお申し出をしていただける方は、お願い事、施主名をお知らせ下さい。
※申し込み用紙をお送り致します。

不動洞内、八十八ヶ所各霊場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。蓮の華にいだかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。
今、私たちはご先祖様の尊いご縁で生かされておられ、また毎日あらゆる力のおかげで生活しております。この尊いおかげの心をご供養するお気持ちで蓮華台奉納のお申し出をお願いいたします。奉納供養は一口壺万円とし各霊場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。

合掌



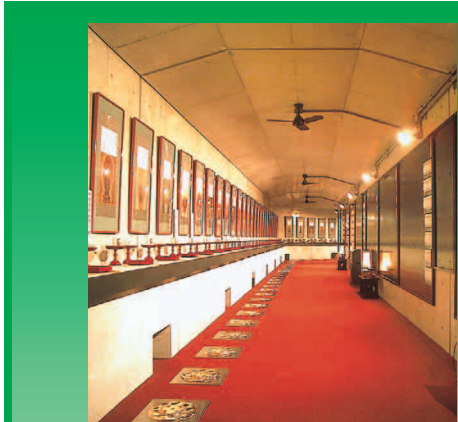
(一ヶ寺30名様完成品) 奉納者名は不動洞にて永代にご供養致します。

二〇一〇万円
※一人一口でもお受けいたします。



奉納数は一〇八ヶ寺で終了とさせて頂きま

八十八ヶ所 蓮華台奉納供養のお願い



○西国三十三観音(各御本尊)
○インド八大仏跡(釈迦如来)
○中国、入唐赤岸鎮(弘法大師)
○中国、西安市青龍寺(惠果阿闍梨)

お砂踏み
霊場

御仏体奉納のお願い

永代供養

鯖大師では、お砂踏み霊場の御仏体建立奉納をお願いしております。
当代の仏師長野六弘師に依頼、各御本尊彩色彫りにて御厨子、納骨台に御芳名を刻印納骨致します。
御仏体は鯖大師にて永代に供養させていただきます。
※奉納していただける方、(三十六ヶ所)指定ヶ所をお申し出下さい。資料お送り致します。
(第一番、第二番、第三番、第五番、第六番、第八番、第二十番は既にお祀りしております。右記以外でご指定下さい。)

千体地藏尊奉安 ご祈願のお勧め

ご先祖・法名、あなたのお願ひすることを地藏尊石仏に刻印。
鯖大師本坊境内、水琴水掛地藏尊の並びに奉安、永代にご祈願。
千体地藏尊 奉安ご祈願料 拾万円

※石刻印、一文字五百円



奉安ご祈願・千体地藏尊

※奉安・ご祈願の方はお申し出下さい

毎月、御縁日法要

(各・午前十時より)

観世音菩薩・御縁日

毎月・十八日

お大師さん・御縁日

毎月・二十一日

地藏菩薩・御縁日

毎月・二十四日

不動明王・御縁日

毎月・二十八日

毎月各尊、御縁日には精進供をお供えして梵唄を唱え御縁日法要を厳修します。
※都合によりお勤め時間の変更になる場合もあります。

護摩堂内奉安護摩
祈願の大不動明王



奉安、ご祈願ご希望の
方はお申し出下さい。
火災にお願い事、お名前を記入
(一人・一体・一願)

永代ご祈願大不動明王



護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54 cm 重さ8 kg

願主奉納料
ご祈願 金 参拾萬圓也

大 不動明王
主 ご芳名

東京都 新井 恵子

大阪府 楠岡キミ子

大阪府 木下 文雄
木下トヨノ

大不動明王、千体地藏尊の各ご祈願、ご浄財
のご芳名は、平成二十三年十二月一日より平成
二十四年六月三十日までの期間にお申し出、奉
納していただいた方です。
ここに厚くお礼を申し上げます。
尚すでに奉納されている方で、この期間以外
の方はここに掲載されておりません。(敬称略)

千 主体ご地藏尊
主 芳名

名古屋地藏講講元

愛知県 大野 達夫

愛知県 谷村 健次

愛知県 谷村とし子

愛知県 葛山美千代
2 体

葛山 翔一

愛知県 葛山 賢司

葛山 麗奈

香川県 浮田とし子

佐賀県 桑原スミ代

不動明王ご浄財
ご芳名(二万円以上)

岩手県 島山トミ子 大阪府 田島 万作
平成二十三年十二月一日

大阪府 観音一心講 田島 芳 十日までに奉納祈願され
た方です。(敬称略)

へんろ会館、畳替え御浄財の御礼

一口 千円以上

へんろ会館、設備におきましては建物の老朽化で宿泊の方
にも十分なお世話、行届かない所もあり、ご迷惑をおかけし
ておりました。
この度、皆様のご浄財で一部ではありますが、別館・本館
の畳・襖を新しく替えさせて頂きました。ここに厚く御礼申
上げます。
これから、お遍路さんが快適にお泊り出来ますよう、お
力添えの程、宜しくお願い申し上げます。

永代・位牌
祥月命日特別御供養

お大師さま御修行の霊地、四国
鯖大師本坊で永代にご供養致します。

◎お位牌、過去帳、亡くなられた方の
御法名を毎月の御命日に永代にご供
養致します。

※ご希望の方はお申し出下さい。

位牌預かり命日供養
過去帳記入

一基 参拾万円

月命日供養
過去帳記入

一基 拾万円

十一月三日鯖大師御法礼大祭

大柴燈護摩壇木奉納のお願い

壇木奉納
一本(二願)

壹万円

あなたのお願い事を、檀木に浄
写して大柴燈護摩修行にて、ご祈
念お焚き上げ致します。

※数に限りがありますので、三十本お集まり
次第、べ切らせて頂きます。ご了承の程。

※お電話にて承ります。お申し出下さい。

般若心経塔ご浄財 寄進者ご芳名			
二十万円以上		一万円以上	
愛知県	佐々富美子	北海道	吉鷹 美枝
大阪府	木下 文雄	富山県	宮城 枝美子
木下トヨノ		富山県	富澤 英子
五万円以上		(代表)	
東京都	新井 久子	東京都	大松 慈永
大阪府	森 昭子	(代表)	飯島 睦子
徳島県	松島 正治	徳島県	鏑本とし子
三万円以上		愛知県	八木岡一枝
岩手県	関 良子	愛知県	坂 富喜枝
東京都	新井 恵子	東京都	松井 道子
(代表)	森 れい	東京都	長谷川誠次
平田 澄子		東京都	豊島 和子
兵庫県	加藤有里子	兵庫県	三重県
松浦 幸子		松浦 幸子	森 れい
御奉納		紙彫り心経額	
座布団十枚		三重県	
御宝号彫刻板		島田 和子	
愛媛県		楠岡キミ子	
宇田 克隆		宇田 玉枝	

秋の彼岸・ご供養のお勧め

お彼岸は年二回、春分の日と秋分の日を（ちゆうにち）とし前後の三日を合わせた七日間をいいます。

この日は昼と夜の長さが同じとなり、仏教では「迷い」と「さとり」の境地であり「現世」と「浄土」の接する日といわれ迷いのこの世界から、川の向こう岸の悟りの世界に渡るための教え（六波羅蜜）を守り、日々の行いを慎むのが本来の彼岸の意味です。

六波羅蜜とは

彼岸の入りから明けまで七日間

一霊・三千元

【布施】 他人へ施しすること

【忍辱】 不平不満を言わず耐え忍ぶ

【持戒】 心を安定させること

【精進】 戒を守り、反省すること

【智慧】 精進努力すること

【智慧】 真実をみる智慧を働かせる

本来は毎日心がける事です、日頃は忙しく実行できないまでも春と秋の年二回くらいは六波羅蜜を実践し、自然の恵みをたたえ生物を慈しみ、生かされている私たちが、ご先祖さまに対する感謝の気持ちでご供養下さい。

般若心経 多宝塔

お写経奉納のお願い

鯖大師本坊ではご信者の皆様、ご参拝の方々のお写経を多宝塔に奉納致します。

皆様の御写経奉納をお願いします。

お写経奉納の方はお送り下さい。お申し出いただいたお写経は多宝塔に奉納させていただきます。

奉納お写経紙をご希望の方はお申し出下さい、お送りします。

心経塔（多宝塔）

お写経用紙（三十枚つづり）

一冊 千円

荷具送料 三百円

お写経奉納料 一卷（一枚）千円

奉納お写経 104,676巻

上記の巻数は、平成2年12月1日より平成24年6月30日までの累計です。

お盆供養のご案内

八月 十三日 十四日 十五日

私たちの命の源はご先祖さまです。このありがたい、ご先祖さまをご供養することによって今、生きている喜びを味わうことが出来るのです。

命の源、ありがたいご先祖さまをご供養しましょう。

ご供養ご希望の方は至急にお申し出下さい。



家内安全大般若経法要

ご法礼大祭

十一月三日(土)文化の日

お大師さまの
ご恩をたたえ喜ぶ



厄除開運大柴燈護摩



奉祝大もち投げ

行事

水琴千体地藏尊御供養 (駐車場) 午前九時
家内安全大般若経法要 (本堂) 午前十時
厄除開運大柴燈護摩 (駐車場) 午後一時
※火渡り修行に参加して下さい。
奉祝大もち投げ (駐車場) 午後三時
※うどんお接待

本年もご法礼大祭を上記の如く盛大に修行する予定です。
ご参加、ご拝顔を楽しみにしております。

◎前日、及び当日ご宿泊の方は十月二十日までにお申出ください。



火渡り修行



大般若経法要「散華」のお授け

十一月三日大祭、大般若経六百巻転読法要にて先祖供養、家内安全を御祈念した「散華」をお授け致します。

一願 (千円)

○ご予約の方はお早めにお申し出下さい。
※「散華」は十一月三日法要後にお送り致します。

散華

○蓮の花びらを形どり法要のとき、み佛を供養するために撒かれるものです。蓮の花は汚れた泥の中でも清らかな花を咲かすことから仏教では大切にされています。お守りにして下さい。

祈願灰 一袋 (千円)



※祈願灰は十一月三日の法要後にお送り致します。

十一月三日大祭、大柴燈護摩修行は不動さんの智慧の炎で煩惱を焼き、真理の聖火で魔害を焼き尽す大法要です。この時にご祈念した護摩の灰を家の四角に撒き家を浄化して災難から逃れる様、家人を結界します。

○ご予約の方はお早めにお申し出下さい。

大柴燈護摩修行祈願灰のお勤め

家を清め、災難から結界!!

特選 鯖大師銘香



蓮華の香り
福の花
徳用 (1,600円)
小箱 (800円)



本 格
白 壇
徳用 (2,400円)
小箱 (1,000円)



智慧の香り(金粉入り)
般 若
徳用 (2,400円)
小箱 (1,200円)

※ご希望の方は品名、個数をお知らせ下さい。送らせていただきます。尚、送料の負担をお願い致します。